



集落支援員広報

かわら版・いわしろ

かわら版のマスコットひょうたんでーす NO. 11

発行者：岩代地域集落支援員
連絡先：岩代支所地域振興課
電話：55-2111

発行日：平成31年1月25日

愛らしい姿で見守っています

～反町・地蔵尊通りのお地蔵様～



5月の例大祭に多くの親子連れ等で賑わう『万人子守地蔵尊』の地元、反町地内の県道本宮岩代線沿線は『地蔵尊通り』と呼ばれています。通りに面する各家々の庭先では、可愛いお地蔵様が通る人々を見守っています。このお地蔵様は、万人子守地蔵尊のPRと地域の活性化を目的に、反町字会からの補助を受け個人が設置しているもので、平成20年頃から毎年2体（上組・下組各1体）ずつ増やし、今では20体以上を数えるまでになっています。

お地蔵様には季節ごとの花が供えられ、きれいに磨かれたお姿には帽子や笠がかぶせられていたり半てんを羽織っていたりと、各家庭で大切に管理されている様子が伺えます。また、石の種類や大きさ、デザイン等も1体ごとに違って、個性あふれるお地蔵様達は見飽きることがありません。

柔らかな表情で微笑む庭先のお地蔵様達に癒されながら、地蔵尊通りをのんびりと歩いてみませんか。地域の新たな良さを発見できるかもしれません。



『通いの場』始めてみませんか？

『週1回以上、身近なところに集まって運動も話も活動もする』そんな場所を『通いの場』といいます。二本松市では、いくつになっても住み慣れた地域で元気に過ごしていただくために、通いの場で『いきいき百歳体操』を行う5人以上のグループを募集しています。集まる場所とDVDを視聴できる機材、人数分の椅子があればいつでも始めることができ、取組スタート時には講師派遣やDVDのプレゼント、お

もり貸出等の応援を受けることもできます。最近つまずくようになった、人と会う機会が減ったと感じている貴方、仲間を誘って『通いの場』を始めてみませんか。詳しくは【高齢福祉課包括ケア推進係・小林さん 電話 23-3600】へお問い合わせください。



自分達の自治会は自分達で守ろう！

===初森1自治会定例会から===

過日、毎月定例会を開催している初森1自治会にお伺いしました。初森行政区は3つの自治会に分かれており、各自治会はその月の議題が多少に関わらず自治会住民の情報交換の場として毎月28日定例会を開催しているとのこと。

今回は、区長さんにご協力をいただき「なぜ今、集落で話し合いが必要なのか」を皆さんに感じ取っていただくために、集落支援員が参加させていただき、これからの自治会のシュミレーションと、来年度に向けての調査表についての回答をお願いしました。（集落カルテの見直しになる内容等）

自分達の住む自治会の現在と5年、10年後をシュミレーションすることで、少しでも自分達の自治会の課題やこれからの方向性が見いだされることを期待したいものです。



自治会の今昔物語

== 夏刈自治会での地図作り ==

過日、夏刈自治会の新年会は元旦に開催されました。

夏刈自治会は、毎月の定例会は開催されていませんが、必要に応じて年数回集会を開催しています。今回の新年会は「久しぶり」の顔合わせで皆さん話が弾みました。

新年会が始まる前の“お茶飲み”の間に「昔は、夏刈も家が沢山あったよな」と話が出たので、若い方の参加もあった為「それでは、自治会の事を描き残しては」と地図作りを提案したところ「それは、いいね」と賛同いただきました。

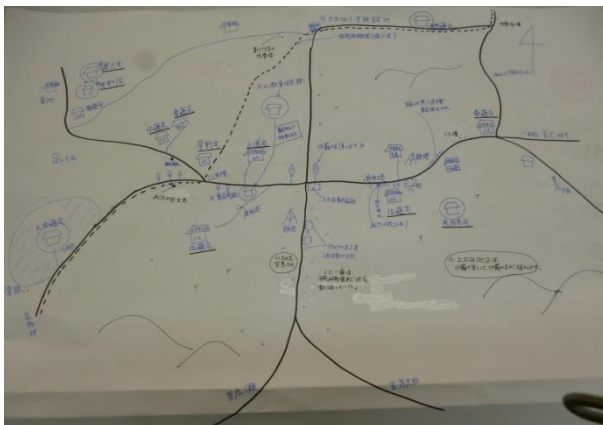


記憶をたどっての描き込み作業

さっそく白紙に、各自が知っている箇所を描き込んでいただきました。

昔あった道や家等も知っている限り描き込むと「こんなに、家があったんだ」

「これからも、減るのかな」と寂しさを感じた。その反面、自治会の繋がりの方の切さも感じた地図作りとなりました。



皆さんが描かれた地図を自治会長がまとめました